

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ギリシャ情勢を巡る不透明感や中国株の急落、原油を中心とする商品相場の低迷を背景にリスク回避の動きが優勢となり、6月1日以来となる3.20台前半までレアル安が進行した。Merkel独首相を初めとする欧州首脳は昨日、ギリシャ救済に関する合意期限を12日に設定し、そこまでに合意が得られなければユーロ圏離脱につながる前例のない措置を講じると表明。Tsipras首相は支援プログラムを確保するために新たな経済改革案を提示する必要がある。ユーロ圏財務相は本日電話会議を開催し、ギリシャの要請内容について協議する予定であるが、一部報道によると、ギリシャ提案の期限は10日に設定された模様。欧州委員会のJuncker委員長が、「我々はギリシャ離脱の詳細なシナリオを用意している」と発言するなど、市場参加者はギリシャの離脱を徐々に意識しつつある。

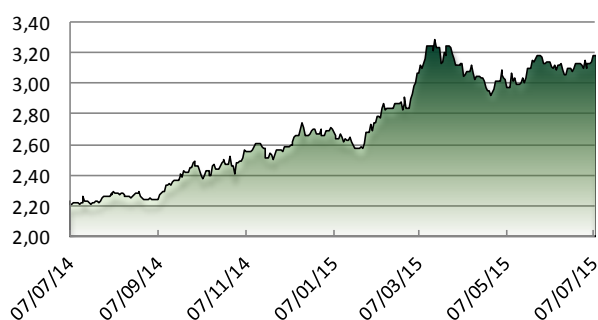
グローバルなリスクセンチメントの悪化に加え、ブラジル国内で野党の社会民主党(PSDB)がルセフ大統領に対して辞任要求を突きつけていることもレアル相場にネガティブに作用している。ペトロブラスを巡る不正献金疑惑に絡む資金が、昨年の大統領選挙において労働党(PT)の選挙資金へ横領されていたとの疑いが浮上。ルセフ大統領は、「任期中は財政赤字削減に尽力し、辞任要求には屈しない」と強調した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月6日	7月7日	前日比	6月5日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,1378	3,1862	+0,05	3,1424	+0,04
	対円	JPY	39,06	38,46	-0,60	39,97	-1,51
	対ユーロ	BRL	3,4689	3,5079	+0,0390	3,4933	+0,0146
円	対ドル	JPY	122,57	122,54	-0,0300	125,63	-3,0900
	対ユーロ	JPY	135,52	134,93	-0,59	139,61	-4,68
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	52.149	52.344	+195	52.973	-629
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	259,7	263,2	+3,5	247,0	+16,2
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12,62	12,59	-0,03	12,54	+0,05
DI Future Oct16 (金利先物)		%	14,00	13,97	-0,03	13,86	+0,11
3 Months US Dollar Libor		%	0,284	0,284	+0,000	0,281	+0,003
CRB Index (国際商品指数)		Index	217,9	215,5	-2,4	222,5	-7,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

